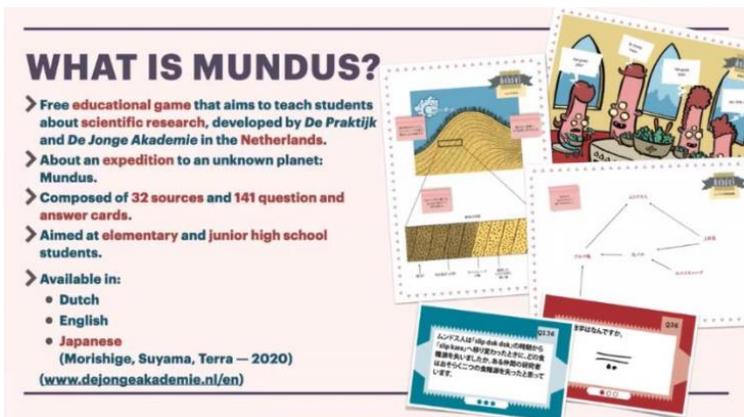




2020年度国際研究発表会with TWINCLEは2021年2月14日（日）にセミオンデマンドで実施しました。アジア・アセアンの18大学とその関係学校、千葉県内外の連携高校等より高校生79名、大学生・院生60名、教員10名（総勢149名）が発表者として発表しました。参加者は200名を超え、ASEANと台湾の連携大学、千葉大学の教員が司会進行を行い、科学、教育に関する発表と討議が活発に行われました。

※セミオンデマンド方式

予め準備したビデオ発表を上映し、質疑応答をライブで行います。メリットは、管理者が行う時間のコントロールが容易でありがとうございます、発表者にとっては発表の準備を整えてビデオ作成が可能のため、心理的負担が少なく、聴衆にとっても参加型で直接発表者に質疑応答を行うことができます。



発表例

「ムンドス」について 発表者：千葉大学留学生パドロ・テハさん



写真

研究発表会に参加する千葉大学留学生